科目名	7	ホテル	ノ産	業	演習 I							
科目名(英)	Н	lotel indu	ustria	l ser	minar I							
単位数		2単位	立		時間数		30時間		担当者		佐藤 俊	
実施年度		2022年	度		実施時期	玥	後期		担当者実務網	経験 ホテル	での従業員トレ	/一二ングを担当
対象学科·学年	7	トテル・リ	ゾー	卜科	1年					•		
授業概要	全	全体を考 をう。自身	える。 ♪が希	また き望と	こ、演習(パソ	コンを 選びや	使って情報	を収	集、分析そし	て予想)するこ	とで自主的に	めてホテル業界 二先を見る目を 就職活動を円滑
授業形式	講	義: 4	Δ	演 [:]	習: 0	実習	7:	実	技:	※ 主た	:る方法:〇	その他:△
	言語 情報	知的 運動 技能	態度 意欲	その他		•		•	目標			
		0								パーク自体を		
学習目標		0			日本を代表	するホ	テルの特徴	や販	売促進の特	徴を理解する	ことができる。	1
(到達目標)		0			国内系のホ	テルと	外資系のホ	テル	の特徴やその	の違いを具体	的に理解する	ことができる。
		0			シティホテル	とリゾー	ートホテルの	違い	を具体的に理	解し、集客のス	方法も併せて知	回ることができる。
テキスト・教材 参考図書	L	ンジメ(配	布プ	リント	~)							
	回数				授業	項目・I	内容				授業外学修持	旨示
	1	後期の授	受業の	進め	方、最近のホ	テル業	界の動きを知	1る①)	レジメを読んで復	夏習すること	
	2	最近のオ	テル	業界	の動きを知る	2				レジメを読んで復	夏習すること	
	3	東京ディ	ズニ-	ーリソ	ブートについて	知る				レジメを読んで復	夏習すること	
	4	ユニバー	サル	スタ	 ジオジャパンと	そのホ	テルについて	知る		レジメを読んで復	夏習すること	
	5	ハウステン	ノボス	などの)九州のテーマ/	パークと	そのホテルにつ	ついて	 知る	レジメを読んで復	夏習すること	
	6	海外のオ	テル	を知 _・	 る(ハワイ/大	型海浜	 美リゾートの代	表)(D	レジメを読んで復	夏習すること	
	7	海外のオ	テル	を知 _・	 る(ハワイ/大	型海浜	 €リゾートの代	表)(2	レジメを読んで復	夏習すること	
授業計画	8	海外のオ	テル	を知 _・	る(バリ/スモ	 一ルゴ·	 ―ジャスの代	表)(D	レジメを読んで復	夏習すること	
	9	海外のオ	テル	を知る	る(バリ/スモ	ールゴ・	 ―ジャスの代	表)(2		レジメを読んで復	夏習すること	
	10	海外のオ	テル	を知・	 る(ラスベガス	LIR戦m	格)①			レジメを読んで復	夏習すること	
	11	海外のオ	テル	を知・	 る(ラスベガス	とIR戦m	答)②			レジメを読んで復	夏習すること	
	12	インバウ	ンドに	こつい	て知る(文化	と習慣、	食事)①			レジメを読んで復	夏習すること	
					て知る(文化					レジメを読んで復	夏習すること	
		-			な方法、道具、					最終コマの課題	準備を行うこと	
	<u> </u>				各自の強みを					課題の発表準備	をしておくこと	
	(1) 以上	小テスト	を実りの観り	施す 点・書	る(2)授業内 引合で評価す	で期末 る。	ミテストを実			」 〜の提出状況 点以上)・D(59		
					言	語情報	級 知的技	能	運動技能	態度·意欲	その他	評価割合
評価方法		/]	ヽテス	\ \ -		0						20%
		授業内				0						30%
		レポー	┝提	出状	況		0					40%
		課	題発	表			0			0		10
履修上の注意	ㅂ	出席が10	回に	満た	ない場合は、	、単位	を与えない。	,				

科目名	Į	ノス	トラン	ノ実	········ 译務B								
科目名(英)					al operat	ions B							
単位数		2 <u>ì</u>	——· 単位		時間	 間数		30時間		担当者			 E志
実施年度		202	2年度		実施	 時期		後期	T	担当者実務網	圣験 45	外資系ホテル	
対象学科・学年	7		・リゾー		7 1112						科	飲部門スタッフ	/として 勤務
^13×T11 TT													
授業概要	を	習得	する必	要性	がある。こ	この授業	では、	、料飲部門	門の		ストラン部門		レベルでの技術 るサービス方法
授業形式	講	義:	Δ	演 [:]	習: C)実	習:		実技	支:	※ 主た	-る方法∶○	その他:△
	言語 情報	知的 计技能 打	運動 態度 技能 意欲	その他						目標			
	0	0	_	<u> </u>					•		まとめることが		
学習目標			0								実践すること		
(到達目標)		(0		レストラン	サービス	、一連(の流れを規	定の	時間内に完っ	了させ、実技試	験で合格点を	取ることができる。
ニナフレギサ													
テキスト・教材 参考図書	酉	己布プ	リント、	基礎	からわか	るレスト	ランサ	ナービスス	くタン	·ダードマニ <u>-</u>	ıアル		
	回数				———— 授	受業項目	内容	 }				授業外学修	 指示
	1	ホテノ	ル実習の	の振	り返りと発	表					ホテル実習の振	り返りをしておく	こと
	2	料理	の知識								授業内容を復習	しておくこと	
	3	料理(の知識								授業内容を復習	しておくこと	
	4		の知識								授業内容を復習	しておくこと	
	5				インサービ	 ・ス					授業内容を復習	しておくこと	
	6		ンサーヒ								授業内容を復習	しておくこと	
	7		-		ス実技試	験概要	英明.	A•B/%—	ト練	 習	実技試験に向け	て準備をしてお	くこと
授業計画	<u> </u>				ス実技試		_		1 486		実技試験に向け	て準備をしてお	くこと
					ス実技試						実技試験に向け	て準備をしてお	くこと
					ス実技試			- H			実技試験に向け	て準備をしてお	くこと
					ス実技試						実技試験に向け	て準備をしてお	くこと
					へ矢仅氏 ス実技試						実技試験に向け	て準備をしてお	くこと
							果百				実技試験に向け	て準備をしてお	くこと
	_				ス実技試						実技試験に向け	て準備をしてお	くこと
					ス実技試		⊬ 6/\\ 1 T				実技試験に向け	て準備をしてお	くこと
	15	レスト	トフンサ	<u></u>	ス実技試	缺、授养	長総括	i 			2024-020-17-7		
	以上	-を下	記の観	点:	割合で評価	西する。					め(実習服やフ 点以上)•D(59		意欲(出席回数) る。
						言語情	輯	知的技能	能	運動技能	態度·意欲	その他	評価割合
評価方法	レフ	ストラン	ノサービ	ごス実	技試験					0			50%
B1 m/73 /A			ノポート			0		0					30%
		持参	参物 及	び意	欲						0		20%
履修上の注意								・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		なかった場合		えない。	

科目名	<u> </u>	宴会	実剤	务							
科目名(英)	В	anque	t Busi	ness							
単位数		2耳	单位		時間数		30時間	担当者		一岡 氵	告己
実施年度		2022	2年度		実施時期		後期	担当者実務	経験	小資系ホテル	13年勤務
対象学科・学年	7	トテル・	・リゾー	-卜科	1年						
授業概要	性	±がある	5。この	授業	る能力を身に付け では、主に宴会の根 -ビス・マイクアテン	既要∙種	類・形式・サ				術を習得する必要
授業形式	講	義:	Δ	演	習: 〇 実	習:	美		※ 主た	る方法:〇	その他:△
	言語情報	知的 選技能 技	重動 態度 技能 意欲	その他			l.	目標	Ē		
		0			宴会部門に必要	な各種	種レイアウト	・に対し、正確	に答えることが	できる。	
学習目標		(O		宴会場設営:シブ						
(到達目標)		0			主要宴席の実施	1月が	説明できる	。個人商品の	「長寿の祝い」	を説明できる) o
		(Э <u></u>		シャンパンサーb	ごスが	行えるよう	こなる。			
		() 		マイクアテンドが	行える	るようになる	0			
テキスト・教材 参考図書					田正美 著・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・						
	回数				授業項目	•内容	}			授業外学修	指示
	1				いる宴会の概要 :体像について				教科書の該当範 わからない用語		
		項目:9	宴会や会	議の	種類と概要① ・ダー・季節別				教科書の該当範	囲を読み、	
	$\overline{}$	項目:	マシャシ	議の	種類と概要②				わからない用語を教科書の該当範	囲を読み、	
		項目:	宴会サー	-ビス t	全・慶事・弔辞 2クションの業務				わからない用語で 教科書の該当範		
			S 役割・ ま会・会)説明)スタイル別種類と概	要			わからない用語る 教科書の該当範		
	5	内容: 5		卓∙流し	ノ・ロ・コの字・展示会		ル・シアター・	島	わからない用語	を調べること。	E意すべき点を考え
	6	内容: 7	テーブル	セッテ	ィング(ショープレート	位置)			る。また、スタンパ		
授業計画	7	内容:シ		ンサー	ビス練習①						
技术可凹	8		マ会実技		ビス練習②						
	9	項目:夏	宴会実技 マイクア ・	(2)							
	10		スト①・タ						これまでの授業の	の範囲を復習し	テストに備える
	11	項目:家	マラス ダ	」・営業	セクションの業務				教科書の該当範		
	l	項目:雲	宴会備品	∙用語	の役割について				わからない用語を 備品リストの確認		
					語の確認、理解				教科書の該当範	囲を読み、	
					計書)の説明・作成				わからない用語での授業の		テストに借える
	ļ		スト②・タ								資料を復習すること
	15	正試験	対策(宴	会実	务まとめ)・まとめレポ-	ート作成	<u> </u>		これよりの安立さ	民務で使用した	貝科で接自すること
	以上	- を下	記の観	点:	Kト2回実施(2)期 割合で評価する。 90点以上)・A(80				点以上)•D(59	点以下)とす	⁻ る。
					言語作	青報	知的技能	運動技能	態度•意欲	その他	評価割合
評価方法			定期詞	t験	0		0				40%
开侧刀法		小	テスト	1回目	1		0				20%
		小	テスト	2回目	l		0				20%
			レポー	-1-	0		0				20%
履修上の注意	出	出席が	10回に	満た	ない場合は、定類	期試験	の受験資	各を与えない。			

科目名	7	トテル		<u></u>	 話R							
科目名(英)												
				satio	on in hotels B			+0.1	· ===	-		
単位数		2単位			時間数		30時間	担当		ホテルで	藤 俊子 / の従業員	口心 止雌 外資系翻訳会社
実施年度 —————		2022年	- 度		実施時期		後期	担当者身	務経験		グを担当 /	
対象学科·学年	7	トテル・リ	ゾート	·科	1年							
授業概要					-めに必須の専門 ぺードに慣れるため					プレイ形式	で受け答え	の練習をする。ま
授業形式	講	義: 4	Δ	演	習: 〇 実	習:	5	実技:		※ 主た	:る方法:〇	その他: △
	言語 情報	知的 運動 技能		その他			'		目標			
	0				フロントや客室で	使う	基本的な英	語表現を挙	きげるこ	とができる) ₀	
学習目標	0				お客さまの苦情な	きまり	常事態時に	使用する英	語表現	を挙げる	ことができる。	5
(到達目標)	0				オペレータが使う	英語	表現を挙げ	げることがて	きる。			
	0	0	0		場面に応じて、正	Eしい	フレーズや	英文を選択	し話す	ことができ	る。	
テキスト・教材 参考図書	E	日本外国	語専門	門学	校 国際ホテル科	¥ [7	ホテルのお	もてなし英語	会話』 (㈱DHC(20	017年)	
	回数				授業項目	•内容	~				授業外学修	
	1	前期の記	語句復	習	とロールプレイ				学ん 間)	,だ語句・会語	話文をノートに書	いて覚える。(1時
	2	フロント	(チェッ	ック・	イン)					á箇所を音読 へて覚える。(・フレーズをノートに
	3	フロント	(販売	•営	 '業)				該当	6箇所を音読	練習。重要単語	・フレーズをノートに
	4	フロント	(お客	オま	からの苦情)				該当		練習。重要単語	§・フレーズをノートに
	5	フロント							該当		練習。重要単語	告・フレーズをノートに
	ļ.									へて覚える。(4箇所を音読		告・フレーズをノートに
	6				(センター) 					へて覚える。(角筋を音読		- - - - - - - - - - - - - - - - - - -
授業計画	7	フロント	(緊急	対原	ট)				書し	て覚える。(1時間)	らっし ハミノ Fic ・フレーズをノートに
	8	客室(ラ	ンドリ	<u>-</u> +	ナービス)				書い	ヽて覚える。(1時間)	
	9	客室(タ	一ンタ	゛ウ	ンサービス)				書し	て覚える。(1時間)	雪・フレーズをノートに
	10	客室(薬	の依	頼と	:バゲージダウン)					が 歯箇所を音読 いて覚える。(§・フレーズをノートに
	11	オヘ゜レータ・	(メッt	セーシ	(のお預かり)				該当		練習。重要単語	・フレーズをノートに
	12	オヘ゜レータ・	ー(ゲス	いか	いらの問い合わせ)			該当	6箇所を音読	練習。重要単語	・フレーズをノートに
	13	オヘッレータ	 (ホテ	ルま					該当		練習。重要単語	§・フレーズをノートに
		筆記テス		,,,					筆記		っがえた個所を ⁻	テキストで確認し、ノー
		会話テス									はおす。(1時間) した部分の重要) 箇所を音読し、ノート
	15	云品フィ	<u> </u>						にま	Eとめる。(1 日	寺間)	
	以上	-を下記(の観点	害・京	(2)会話テストを1 削合で評価する。 90点以上)・A(80			点以上) • C (60点以	上)·D(59	点以下)とす	⁻ る。
					言語情	報	知的技能	運動技	能態	度•意欲	その他	評価割合
評価方法		定期記					0					50%
H1 1147574		定期記	式験([口过	<u>t</u>)		0			0		50%
履修上の注意					とない場合は、定 き。忘れた場合は					ل ـ ،		

科目名	I	nterr	nshi	ip E	English							
科目名(英)	Ir	nternshi	p Eng	glish								
単位数		2単	位		時間数		30時間		担当者		Eoghan Ma	c Coille
実施年度		2022	年度		実施時期	玥	後期		担当者実務網	圣験		
対象学科·学年	7	トテル・リ	ノゾー	卜科	- 1年 海外イ	′ンターン	シップコー	ス				
授業概要					ンターンシップ 業で、ネイテ					に慣れる。		
授業形式	講	義:	Δ	演	習: 〇	実習:		実担	支:	※ 主た	:る方法:〇	その他:△
	言語 情報	知的 運動技能 技能		その他		· ·	<u>'</u>		目標			
	0				ホテル用語	を英語で	説明するこ	とか	べできる。			
学習目標		0			接客の場面	を想定し	.て英語で=	ミュ	.ニケーション	⁄が取れるよう	になる。	
(到達目標)												
テキスト・教材 参考図書	1,	řί										
	回数					項目•内	 容				授業外学修	 指示
	1	授業内	容説	明、	自由英会話					授業内容の復習	をしておくこと	
	2	ハウス	+—l	ピンク	 ブの英語①ベ	ッド				授業内容の復習	をしておくこと	
	3	ハウス	キー	ピンク	ブの英語②バ	スルーム	<u></u>			授業内容の復習	をしておくこと	
	4				ブの英語③客					授業内容の復習	をしておくこと	
	5				ブの英語④デ					授業内容の復習	をしておくこと	
	6	-				<u> </u>				授業内容の復習	をしておくこと	
	7				(2)メニュー					授業内容の復習	をしておくこと	
授業計画	8	レストラ	ランの	英語	 ③ゲストから	のリクエ	.スト			授業内容の復習	をしておくこと	
		-								授業内容の復習	をしておくこと	
) 英語②客室		 案内			授業内容の復習	をしておくこと	
	11	フロント	 -の英	語①	チェックイン		-			授業内容の復習	をしておくこと	
	12	フロント	- の英	語②)販売・営業					授業内容の復習	をしておくこと	
	13	フロント	 の英	語3	お客様からの	 の苦情				授業内容の復習	をしておくこと	
	14	フロント	- の英	語④	チェックアウ					授業内容の復習	をしておくこと	
	15	確認テ	スト							確認テストの準備	帯をしておくこと	
	以上	-を下記	の観	点:	(授業態度、 割合で評価す 90点以上)・/	る。				生) 生) 点以上)・D(59	点以下)とす	⁻ る。
					言	語情報	知的技能	能	運動技能	態度·意欲	その他	評価割合
評価方法			TES	-		0	0			_		50%
			CLAS	SS			0			0		50%
								-				
								\dashv				
履修上の注意	Н	出席が10	0回に	満た	ない場合は、	単位を	ー 与えない。	1		<u>. </u>		ı

科目名	I	ntern	shi	p F	Preparati	on						
科目名(英)	Ir	nternship	Prep	oara	tion							
単位数		2単位	<u>†</u>		時間数		30時間		担当者		石志 」	E雄
実施年度		2022年	度		実施時期	1	後期		担当者実務	経験 5	卜資系翻訳 企	業にて勤務
対象学科 - 学年	7	トテル・リ	ゾート	卜科	1年 海外イ	ンターン	ノシップコー	ス				
授業概要	淮	与外生活	やホ -	テル	インターンシッ	ップを行	うために必	要な	な知識、情報	を習得し、英詞	吾表現を学る	>
授業形式	講	義: 4	Δ	演 ³	習: 0	実習:		実	 技:	※ 主 <i>t</i> :	 -る方法∶〇	その他:△
	言語情報	知的 運動 技能 技能	態度意欲	その他					目標			
		0			海外生活で使	吏う日常	表現を英語	吾で	説明すること	:ができる。		
学習目標		0			ホテル用語を	英語で	で覚え、話す	٤-	こができる。			
(到達目標)		0			英文メールを	作成す	ることがで	きる) ₀			
		0			英文履歴書	を作成す	することがて	きる	5 .			
テキスト・教材 参考図書	7	プリント										
	回数				授業項	頁目・内]容				授業外学修	指示
	1	授業内容	容説明	明、為								
	2	日常英語	語表現	見(買	買い物)					授業内容の復習	をしておくこと	
	3	日常英語	語表現	見(家						授業内容の復習	冒をしておくこと	
	4	ホテルで	での英	語	表現(Check Ir	n)				授業内容の復習	をしておくこと	
					表現(Bell Sta					授業内容の復習	冒をしておくこと	
					表現(Reserva					授業内容の復習	冒をしておくこと	
					表現(FB)	10117				授業内容の復習	『をしておくこと	
授業計画		英文メー		CHH 2	200(10)					授業内容の復習	冒をしておくこと	
		英文メー								授業内容の復習	冒をしておくこと	
		英文履								授業内容の復習	をしておくこと	
		英文履								授業内容の復習	をしておくこと	
		英文履								授業内容の復習	『をしておくこと	
				151						面接での受け答	え内容を考えて	くること
		英語面技								面接での受け答	え内容を考えて	· 〈ること
		英語面描								テストの準備をし		
	15	確認テス	くト、 i	総括						7 7 1 07 T MIL C		
	以上	上を下記(の観り	害・点	る。 (2)確認 削合で評価す ² 90点以上)・A	る。			以上)•C(60;	点以上)•D(59	点以下)とす	· - る。
					言	語情報	知的技能	能	運動技能	態度·意欲	その他	評価割合
評価方法		/]	・テス	۱.		0				0		50%
H MM > J /23			認テス			0	0					50%
			・レホ									
		発	表∙作	品								
履修上の注意	ㅂ	出席が10	回に	満た	ない場合は、	単位を	与えない。					

										林生	外語観光&製菓専	·門字校 シラハス			
科目名	1	総合英	話	ī											
科目名(英)	G	ieneral E	nglisl	h											
単位数		4単位			時間数		60時間		担	当者	石志	正雄			
実施年度		2022年	度		実施時期	Ą	後期		担当者	実務経験	外資系翻訳会	社にて勤務			
対象学科·学年	7	トテル・ リ	ゾー	卜科	1年 海外イン	ター	ンシップ								
授業概要	之 記	て法)の基 忍テストと	基本と 項目	なる 別の	品詞と5文型	を平 解く	・易な切り口で ことにより、適	ぎ学し	が直し、な	ょぜそのノ	が必須である。英語な レールとなるのかを理 るようになる。また、T	Ľ解する。品詞確			
授業形式	講	義: ∠	7	演	習: 0	実	習:	実	支:		※ 主たる方法:〇	その他: △			
学習目標 (到達目標)	言語報	知的 速動 人 〇	態度意欲	その他	5文型を使い 正しい品詞と	かけ :文型	文構造を理解 けることができ 型、また時制を IC Part5への	る。 E使F	引し、単	文、重文、	複文を作ることがで	きる。			
テキスト・教材 参考図書															
	回数				授業		授業外学修	逐指示							
	1 オリエンテーション、品詞概要、文中での役割														
	2	自己紹介	个/5]の復習および予習を行っ	て授業に臨むこと										
	3	第三文型	型導	入]の復習および予習を行っ	て授業に臨むこと									
		第一文型								前回]の復習および予習を行っ	て授業に臨むこと			
	5	第四文型	型導	入							前回の復習および予習を行って授業に臨むこと				
		第五文型								前回]の復習および予習を行っ	て授業に臨むこと			
		第二文型								前回]の復習および予習を行っ 	て授業に臨むこと			
		第三文型]の復習および予習を行っ 				
		第一文型								前回]の復習および予習を行っ 	て授業に臨むこと			
		第四文型								前回]の復習および予習を行っ 	て授業に臨むこと			
		第五文型								前回	の復習および予習を行っ 	て授業に臨むこと			
		五文型								前回	の復習および予習を行っ 	て授業に臨むこと			
		TOEIC F								前回]の復習および予習を行っ	て授業に臨むこと			
		TOEIC F								前回]の復習および予習を行っ	て授業に臨むこと			
授業計画	15	TOEIC F	Part5	演	3					前回]の復習および予習を行っ	て授業に臨むこと			
	16	TOEIC F	Part5	演	3					前回	の復習および予習を行っ	て授業に臨むこと			
	17	TOEIC F	Part5	演	3					前回	の復習および予習を行っ	て授業に臨むこと			
	18	TOEIC F	Part5	演	B					前回	の復習および予習を行っ	て授業に臨むこと			
		TOEIC F								前回	の復習および予習を行っ	て授業に臨むこと			
		TOEIC F								前回	の復習および予習を行っ	て授業に臨むこと			
		TOEIC F								前回	の復習および予習を行っ	て授業に臨むこと			
		TOEIC F								前回	の復習および予習を行っ	て授業に臨むこと			
	23	TOEIC F	Part6	演	習					前回]の復習および予習を行っ	て授業に臨むこと			
	24	TOEIC F	Part6	演	習					前回の復習および予習を行って授業に臨むこと					
	25	TOEIC F	Part6	演						前回]の復習および予習を行っ	て授業に臨むこと			

_							
	26 TOEIC Part7 演習				前回の復習およ	び予習を行って	授業に臨むこと
	27 TOEIC Part7 演習				前回の復習およ	び予習を行って	授業に臨むこと
	28 TOEIC Part7 演習				前回の復習およ	び予習を行って	授業に臨むこと
	29 TOEIC Part7 演習				前回の復習およ	び予習を行って	授業に臨むこと
	30 期末テスト前復習				前回の復習を行	って授業に臨む	·تك
	(1) 定期試験 (筆記)を (2) 学内でTOEIC (IP) 材 700点以上を100点、65 点を75点以下、400点ま (3) 小テストを実施する 以上を下記の観点・割 成績評価基準は、S (90	食定試験を実施。 0点以上を95点、550 ∈満を70点以下とす√ 。 合で評価する。	る。				
50 / T + >+		言語情報	知的技能	運動技能	態度•意欲	その他	評価割合
評価方法	定期試験	0	0				60%
	TOEIC (IPテスト)	0	0				20%
	小テスト	0	0				20%
 履修上の注意	 出席が20回に満たな	い場合は、定期試験	験の受験資格	を与えない。			

							М	水工 2	小語観亢&袈果専「	1 -
科目名	1	総合英語	<u> </u>							
科目名(英)	G	ieneral Englis	h							
単位数		4単位		時間数	60時間		担当者		石志 』	E雄
実施年度		2022年度		実施時期	前期		担当者実務	経験	外資系翻訳会	せにて勤務
対象学科・学年	7	マテル・リゾー	卜科	1年 海外インタ	ーンシップ					
授業概要	ヹ	(法)の基本と	となる		平易な切り口で	:学(が直し、なぜそ	のル	ヾ必須である。英語を√ールとなるのかを理∮ ようになる。	
授業形式	講	義: △	演 [:]	習: 0 5	実習:	実	技:		※ 主たる方法: 〇	その他:△
	言語 情報	知的 運動 態度 技能 意欲	その他				目標	•		
	0	0		品詞の役割と						
学習目標 (到達目標)	0	0		文型ごとの動詞					複文を作ることができ	Z
\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	0	0		英語の時制を						<u></u>
				大品 62 kg in 16.5	主がし、対の四	, 0,	山水子と扱う		0 0	
テキスト・教材 参考図書		基礎からのジ ステップアップ		プアップノート英 法基礎	文法演習ドリル	•				
	回数			授業項	目·内容				授業外学修	指示
	1	オリエンテー	ショニ	ン、前期の復習						
	2	前期の復習						前回	の復習および予習を行って	授業に臨むこと
	3	前期の復習						前回	の復習および予習を行って	授業に臨むこと
	4	態①						前回	の復習および予習を行って	授業に臨むこと
	5	態②						前回	の復習および予習を行って	授業に臨むこと
	6	態③						前回	の復習および予習を行って	授業に臨むこと
	7	態4						前回	の復習および予習を行って	授業に臨むこと
	8	態⑤						前回	の復習および予習を行って	授業に臨むこと
	9	態⑥						前回	の復習および予習を行って	授業に臨むこと
	10	態確認テスト	•					前回	の復習および予習を行って	授業に臨むこと
	11	分詞①						前回	の復習および予習を行って	授業に臨むこと
	12	分詞②						前回	の復習および予習を行って	授業に臨むこと
	13	分詞③						前回	の復習および予習を行って	授業に臨むこと
	14	分詞④						前回	の復習および予習を行って	授業に臨むこと
授業計画	15	分詞確認テ	スト					前回	の復習および予習を行って	授業に臨むこと
	16	不定詞①						前回	の復習および予習を行って	授業に臨むこと
	17	不定詞②						前回	の復習および予習を行って	授業に臨むこと
	18	不定詞③						前回	の復習および予習を行って	授業に臨むこと
	19	不定詞④						前回	の復習および予習を行って	授業に臨むこと
	20	不定詞⑤						前回	の復習および予習を行って	授業に臨むこと
	21	不定詞確認	テス	-				前回	の復習および予習を行って	授業に臨むこと
	22	動名詞①						前回	の復習および予習を行って	授業に臨むこと
	23	動名詞②						前回	の復習および予習を行って	授業に臨むこと
	24	動名詞③						前回	の復習および予習を行って	授業に臨むこと
	25	動名詞確認	テスト	-				前回(の復習および予習を行って	授業に臨むこと

	26 検定問題にチャレンジ													
	27 検定問題にチャレンジ				前回の復習およ	び予習を行って	授業に臨むこと							
	28 検定問題にチャレンジ				前回の復習およ	び予習を行って	授業に臨むこと							
	29 検定問題にチャレンジ				前回の復習およ	び予習を行って	授業に臨むこと							
	30 前期まとめ				前回までの復習	を行って授業に	臨むこと							
	(1)定期試験(筆記)を実施する (2)学内でTOEIC (IP)を実施す 470点以上を80点、465点〜40 (3) 品詞テストを10回実施する 以上を下記の観点・割合で評 成績評価基準は、S(90点以上	る。700点以」 05点を75点以 。 価する。	下、400点未	満を点70点以	↓下とする。									
== = + >+		言語情報	知的技能	運動技能	態度•意欲	その他	評価割合							
評価方法	定期試験	0	0				60%							
	TOEIC (IPテスト)	0	0				20%							
	品詞テスト	0	0				20%							
履修上の注意	出席が20回に満たない場合	は、定期試験	険の受験資格	を与えない。										

							麻生	外語観光&製菓専	門学校 シラバス			
科目名	1	総合英	語									
科目名(英)	Ge	eneral Eng	glish									
単位数		4単位	•	時間数	60時間	担	当者	石志	正雄			
実施年度		2022年	度	実施時期	後期	担当者	実務経験	外資系翻訳会	社にて勤務			
対象学科·学年	7	トテル・リン	ブート科	1年 海外インター	ンシップ							
授業概要	法)	の基本とな	なる品詞		切り口で学び	直し、なぜる	このルーバ	必須である。英語を作 となるのかを理解する。				
授業形式	講	義: △	演	習: 〇 実	習:	実技:		※ 主たる方法:O	その他:△			
学習目標	言語情報	知的 速動技能	態度意欲その他	品詞の役割と英文型ごとの動詞				きる。				
(到達目標)	0	0		正しい品詞と文型	型、また時制を	使用し、単	文、重文、	複文を作ることができ	る。			
	0	0		不定詞と動名詞:	を使い分けるこ	とができる	0					
テキスト・教材 参考図書	7	トリジナル	プリント					177 AME (c) 2006 Mey 11-,				
	回数			授業項目			授業外学修	指示				
	1	オリエン	テーショ	ン、前期復習								
	2	前期復習					予習	予習、復習を行って授業に臨むこと。				
	3	句という	塊:準動		 同的用法		予習	、復習を行って授業に臨む	こと。			
	4	不定詞 <i>0</i>)形容詞	的用法·副詞用法	<u>-</u>		予習	予習、復習を行って授業に臨むこと。				
	5	不定詞、	3用法の		用法 英文解	釈	予習	、復習を行って授業に臨む	こと。			
	6	不定詞 <i>0</i>	まとめる	のテスト			予習	予習、復習を行って授業に臨むこと。				
	7	動名詞σ	説明①)			予習	、復習を行って授業に臨む	こと。			
	8	動名詞の	説明②)			予習	、復習を行って授業に臨む	こと。			
	9	動名詞σ	実践練	習 英文解釈			予習	、復習を行って授業に臨む	こと。			
	10	不定詞・	動名詞書				予習	、復習を行って授業に臨む	こと。			
	11	分詞の訪	的①				予習	、復習を行って授業に臨む	こと。			
	12	分詞の訪	钟②				予習	、復習を行って授業に臨む	こと。			
	13	分詞の実	選練習	英文解釈			予習	、復習を行って授業に臨む	こと。			
	14	不定詞・	動名詞・	分詞のまとめのテ	- スト		予習	、復習を行って授業に臨む	こと。			
授業計画	15	分詞構文	の作り	方と説明①			予習	、復習を行って授業に臨む	こと。			
	16	分詞構文	の作り	方と説明②			予習	、復習を行って授業に臨む	こと。			
	17	分詞構文	の実践	練習			予習	、復習を行って授業に臨む	こと。			
	18	準動詞	まとめの)テスト			予習	、復習を行って授業に臨む	こと。			
	19	関係代名	調とは	?関係代名詞がで	できるまで①②	3	予習	、復習を行って授業に臨む	こと。			
	20	関係代名	お詞 練習				予習	、復習を行って授業に臨む	こと。			
	21	関係代名	お詞 英ス	 文解釈			予習	、復習を行って授業に臨む	こと。			
	22	準動詞と	関係詞(のまとめのテスト			予習	、復習を行って授業に臨む	こと。			
	23	関係副詞	の説明				予習	予習、復習を行って授業に臨むこと。				
	24	関係代名	調と関	係副詞の問題 非	制限用法		予習	、復習を行って授業に臨む	こと。			

	25 関係代名詞のwhat 複合	·関係代名詞			予習、復習を行っ	って授業に臨むる	٢٤.				
	26 複合関係副詞				予習、復習を行っ	って授業に臨むこ	یخ.				
	27 関係詞のまとめの問題				予習、復習を行っ	って授業に臨むこ	٢٤.				
	28 これまでのまとめまとめ	D			予習、復習を行っ	って授業に臨むこ	٤.				
	29 これまでのまとめ②				予習、復習を行っ	って授業に臨むこ	٢٤.				
	30 期末対策				予習、復習を行っ	って授業に臨むこ	٤.				
	(1)定期試験(筆記)を実施す (2)学内でTOEIC (IP)を実施す 470点以上を80点、465点〜4 (3) 小テストを実施する。 以上を下記の観点・割合で評 成績評価基準は、S(90点以	る。700点以」 05点を75点以 価する。	下、400点未	満を点70点じ	し下とする。						
評価方法		言語情報	知的技能	運動技能	態度·意欲	その他	評価割合				
	定期試験	0	0				60%				
	TOEIC (IPテスト)	0	0				20%				
	ル テスト ◎ ○ ○ 20%										
屋板しの注音	出席が30回に満たない場合は、定期試験の受験資格を与えない。										
履修上の注意	田席か30凹に両にない場合	コは、正期試験	火い 又映負恰	でもえない。							

									14工2	小語観亢&聚果専					
科目名	1	総合英語	<u> </u>												
科目名(英)	G	eneral Englis	h												
単位数		4単位		時間数		60時間		担当者	•	石志	正雄				
実施年度		2022年度		実施時期]	後期		担当者実務	経験	外資系翻訳会	社にて勤務				
対象学科•学年	7	トテル・リゾー	卜科	1年 海外イン	ターン	ノシップ									
授業概要	多目	英語の基本と 目別の演習問	なる ₁ 題を	品詞と5文型を 解くことで、検	E正し 定取	く使用し、より !得や会話力[)複類 句上	雑な英文を作 に必要とな	F成で る英語	きるようになる。、品 語の運用能力を高め	詞確認テストと項 る。				
授業形式	講	義: △	演 [·]	習: 〇	実習	a . a .	実	技:		※ 主たる方法: 〇	その他:△				
	言語 情報	知的 運動 態度 技能 技能 意欲	その他					目相	五						
	0	0				基本的文法									
学習目標 (到達目標)	0	0				使用した英文 ハヨ#ヸ゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゚゚				しょうマナフ					
(到在日1床/	0	0		関係詞、仮定	三法、:	FO-0	とかぐきる。								
テキスト・教材 参考図書															
7.022	回数				百日・	 内容				授業外学修					
		クラス概要の説明、前期の復習(品詞、文型、不定詞と動名詞)													
		クラス概要の説明、前期の復習(品詞、文型、不定詞と動名 詞) 分詞① 前回の復習および予習を行って授業に臨むこと													
		分詞① 前回の復習および予習を行って授業に臨むこ													
		1111													
		比較②								の復習および予習を行って					
		比較③								の復習および予習を行って					
		比較④							前回(の復習および予習を行って	て授業に臨むこと				
		態①							前回(の復習および予習を行って	て授業に臨むこと				
		態②							前回(の復習および予習を行って	て授業に臨むこと				
		態③							前回(の復習および予習を行って	て授業に臨むこと				
		態4							前回(の復習および予習を行って	 て授業に臨むこと				
	12	関係詞①							前回(の復習および予習を行って	 て授業に臨むこと				
	13	関係詞②							前回(の復習および予習を行って	て授業に臨むこと				
	14	関係詞③							前回(の復習および予習を行って					
授業計画	15	関係詞④							前回(の復習および予習を行って					
	16	関係詞⑤							前回(の復習および予習を行って					
	17	関係詞⑥							前回(の復習および予習を行って	て授業に臨むこと				
	18	関係詞⑦							前回(の復習および予習を行って	て授業に臨むこと				
	19	仮定法①							前回(の復習および予習を行って	て授業に臨むこと				
	20	仮定法②							前回の	の復習および予習を行って	て授業に臨むこと				
	21	仮定法③							前回(の復習および予習を行って	て授業に臨むこと				
	22	仮定法④							前回(の復習および予習を行って	て授業に臨むこと				
	23	仮定法⑤							前回(の復習および予習を行って	て授業に臨むこと				
	24	仮定法⑥							前回(の復習および予習を行って	て授業に臨むこと				
	25	分詞構文①							前回(の復習および予習を行って	て授業に臨むこと				
		1							1						

	26 分詞構文②				前回の復習およ	び予習を行って	授業に臨むこと
	27 分詞構文③				前回の復習およ	び予習を行って	授業に臨むこと
	28 分詞構文④				前回の復習およ	び予習を行って	授業に臨むこと
	29 分詞構文⑤				前回の復習およ	び予習を行って	授業に臨むこと
	30 後期まとめ				前回までの復習	を行って授業に	臨むこと
	(1)定期試験(筆記)を実施す (2)学内でTOEIC (IP)を実施す 470点以上を80点、465点〜4 (3) 小テストを実施する。 以上を下記の観点・割合で評 成績評価基準は、S(90点以	「る。700点以」 05点を75点、4 価する。	400点未満を見	点70点とする	0		
新年七年		言語情報	知的技能	運動技能	態度•意欲	その他	評価割合
評価方法	定期試験	0	0				60%
	TOEIC (IPテスト)	0	0				20%
	小テスト	0	0				20%
居修上の注音	出度が20同に満たない場合	全件 宏期試題	金の受験姿格	を与えたい			

科目名	į	英語	食定	[(⊺	OEIC)	対領	ξIΒ						
科目名(英)	Т	OEIC T	est S	trate	gies IB								
単位数		6単1	立		時間数		90時間		担当者		石志 正雄		
実施年度		2022年	丰度		実施時期	—— 男	後期		担当者実務	経験	外資系翻訳企業にて勤務		
対象学科・学年	7	テル・リ	ゾー	卜 科1	 年								
授業概要	<i>0</i> .)情報処 そで必要	理能とされ	力を 1るす	念頭に業務を き語力に見合	を行う つた	ことが求め 力をつけるこ	られて とが	いる。限られ 重要である。	た時この!	専門的な分野で通用する高いレベル 計間の中で正確、かつ迅速に対応し、社 受業では、英語運用能力を測る代表的 を通して英語の4技能を伸ばしていく。		
授業形式	講	義:	0	演	習: △	実	習:	実	技:		※ 主たる方法:○ その他:△		
	等)について、理解することができる。												
	・自分の仕事に関連した日常業務のやりかたについての説明を理解できる。 ・商談を始める前のアイスブレーキングで用いられる一般的な話題(天候、最近の出来等)について、理解することができる。 社会性のある内容を聞いて理解することができる。(聞く) ・留守電のメッセージを聞き、相手の用件や電話番号等が聞き取れる。 ・電話がかかってきた際に相手の名前を聞き、担当者に取り次ぐことができる。												
学習目標 (到達目標)	・商談を始める前のアイスブレーキングで用いられる一般的な話題(天候、最近の出来等)について、理解することができる。 社会性のある内容を聞いて理解することができる。(聞く) ・留守電のメッセージを聞き、相手の用件や電話番号等が聞き取れる。 ・電話がかかってきた際に相手の名前を聞き、担当者に取り次ぐことができる。												
	0	0			英語の履歴	書を	作成すること	がで	きる。(書く)				
テキスト・教材 参考図書	新TOEICテスト書き込みドリルボキャブラリー編、リスニング編、Basic Reading Strategies for the TOEIC T他 回数 授業項目・内容 授業外学修指示												
	世 授業項目·内容 授業外学修指示												
	回数 授業項目・内容 授業外学修指示 1 導入、夏休み明け復習テスト ************************************												
	3	TOEIC	対策	Part	5&Part6 文	て法(品詞)			前回	の復習および予習を行って授業に臨むこと。また テストに向けた予習を行うこと。		
	4	TOEIC	対策	Part	5&Part6 文	て法(代名詞)			前回	の復習および予習を行って授業に臨むこと。また テストに向けた予習を行うこと。		
	5	TOEIC	対策	リスニ	ニング(OL)					前回	の復習および予習を行って授業に臨むこと。また テストに向けた予習を行うこと。		
	6	TOEIC	対策	Part	5&Part6 文	て法(比較)			前回	の復習および予習を行って授業に臨むこと。また テストに向けた予習を行うこと。		
	7	TOEIC	対策	Part	5&Part6 文	て法(形容詞)			前回 単語	の復習および予習を行って授業に臨むこと。また テストに向けた予習を行うこと。		
	8	TOEIC	対策	リスニ	ニング(OL)					前回	の復習および予習を行って授業に臨むこと。また テストに向けた予習を行うこと。		
	9	TOEIC	対策	Part	5&Part6 文	て法(副詞)			単語	の復習および予習を行って授業に臨むこと。また テストに向けた予習を行うこと。		
	10	TOEIC	対策	Part	5&Part6 文	て法(時制)				の復習および予習を行って授業に臨むこと。また テストに向けた予習を行うこと。		
	11	TOEIC	対策	リスニ	ニング(OL)					単語	の復習および予習を行って授業に臨むこと。また テストに向けた予習を行うこと。		
	12	TOEIC	対策	Part	5&Part6 文	て法(態、コロケー	ション	')	前回 単語	の復習および予習を行って授業に臨むこと。ま <i>†</i> テストに向けた予習を行うこと。		
	13	TOEIC	対策	Part	5&Part6 文	て法(不定詞、動名	(詞)		前回	の復習および予習を行って授業に臨むこと。また テストに向けた予習を行うこと。		
	14	中間テ	スト(TOEI	C)①								
	15	TOEIC	対策	Part	5&Part6 文	て法(接続詞)			単語	の復習および予習を行って授業に臨むこと。また テストに向けた予習を行うこと。		
	16	TOEIC	対策	Part	:5&Part6 文	て法(接続詞)			単語	の復習および予習を行って授業に臨むこと。また テストに向けた予習を行うこと。		
	17	TOEIC	対策	Part	5&Part6 文	て法(前置詞)			単語	の復習および予習を行って授業に臨むこと。また テストに向けた予習を行うこと。		
	18	TOEIC	対策	リスニ	ニング(OL)					前回 単語	の復習および予習を行って授業に臨むこと。ま <i>†</i> テストに向けた予習を行うこと。		
	19	TOEIC	対策	Part	5&Part6 文	て法(関係詞)			単語	の復習および予習を行って授業に臨むこと。また テストに向けた予習を行うこと。		
	20	TOEIC	対策	Part	5&Part6 文	大法(語法)			単語	の復習および予習を行って授業に臨むこと。また テストに向けた予習を行うこと。		
	21	TOEIC	対策	リスニ	ニング(OL)					単語	の復習および予習を行って授業に臨むこと。また テストに向けた予習を行うこと。		
塔娄 計画	22	TOEIC	対策	Part	5&Part6 文	て法(語法)				の復習および予習を行って授業に臨むこと。また テストに向けた予習を行うこと。		

				И	ホーニノ ロロ 単ルノ	しめ衣木寺に	コナ水 ノノハハ						
汉木川凹	23 TOEIC対策 Part5&Part6	5 文法(語法	;)		前回の復習およ 単語テストに向け		授業に臨むこと。またこと。						
	24 TOEIC直前模擬試験 Q.8	kΑ				び予習を行って	授業に臨むこと。また						
	25 TOEIC対策 Part7実践問	 題			前回の復習およ単語テストに向け	び予習を行って	授業に臨むこと。また						
	26 TOEIC対策 Part7実践問	 題			前回の復習およ	び予習を行って	授業に臨むこと。また						
	27 TOEIC対策 リスニング(O	L)				び予習を行って	授業に臨むこと。また						
	28 TOEIC対策 Part7実践問					び予習を行って	授業に臨むこと。また						
	29 TOEIC対策リスニング(O					び予習を行って	授業に臨むこと。また						
	30 TOEIC対策 Part7実践問					び予習を行って	授業に臨むこと。また						
	31 TOEIC対策 Part7実践問				単語テストに向け 前回の復習およ		こと。 授業に臨むこと。また						
		姓(件就)			単語テストに向り	ナた予習を行うこ	٤.						
	32 中間テスト(TOEIC)②	85			前回の復習およ	び予習を行って	授業に臨むこと。また						
	33 TOEIC対策 Part7実践問				単語テストに向け	ナた予習を行うこ							
	34 TOEIC対策 Part7実践問				単語テストに向け	ナた予習を行うこ							
	35 TOEIC対策 リスニング(O	ナた予習を行うこ	٤.										
	37 TOEIC対策 Part7実践問	中語ケストに向けたア省を行うこと。											
	38 TOEIC直前模擬試験 Q8												
	39 Merry X'mas Entertainme												
	40 Cover letter & Resume				USBメモリを持参すること								
	41 Cover letter & Resume				USBメモリを持参すること								
	42 Cover letter & Resume				USBメモリを持参	きすること							
	43 Cover letter & Resume				USBメモリを持参	きすること							
	44 Cover letter & Resume				USBメモリを持参	きすること							
	45 定期試験対策 学期総括												
	(1)定期試験(筆記)を実施する		7 // 0 E ===										
	(2)TOEICを中間(10月)、学期 評価方法は730点取得で100%	木に美施す。 6、650点取得	る。(12月美術 で95%、550	^{也)} 点取得で909	6とし以下も取	得点数により	J評価に反映す						
	│る。 │(3)単語テストを複数回実施し、評価とする。												
	以上を下記の観点・割合で評価	西する。											
	成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。 言語情報 知的技能 運動技能 態度・意欲 その他 評価割合												
評価方法	定期試験	□ おおお	知的技能	理劉坟能	忠及"思狱	ての他	評1回制合 60%						
	TOEIC (IP) 試験 © O 30												
	単語テスト		0		0		5%						
	Cover letter & Resume 提出	<u> </u>	0				5%						

出席が30回に満たない場合は、定期試験の受験資格を与えない。

履修上の注意

科目名	英語検定(2級)対策 I B EIKEN Test/TOEIC Test Strategies I B															
科目名(英)	EIKEN Test/TOEIC Test Strategies I B 6単位 時間数 90時間 担当者 石志 正雄															
単位数	6単位 時間数 90時間 担当者 石志 正雄 2022年度 実施時期 後期 担当者実務経験 外資系翻訳企業にて勤務															
実施年度		202	22年	:度		実施時期		後期		担当者実務網	圣験	外資系翻訳企	業にて勤務			
対象学科·学年	7	マテル	را • ر	ゾー	ト科 [・]	年										
授業概要	٤	:は大	変重	重要'	であ		ごは	、社会で必要				点をとらえることや、英 の養成と実用英語技				
授業形式	講	義:)	演	習: △	実	習:	実	技:		※ 主たる方法:O	その他:△			
	言語 情報	知的 技能	運動 技能	態度意欲	その他					目標	Į					
	0	0				説明、評論、ることができん			つし	いて、情報やま	きえな	どを理解したり、概要	や要点をとらえ			
学習目標	0	0				社会性のある きる。(書く)	5話:	題について自	分σ)意見を簡潔(こまと	cめて、60語程度の英	文を書くことがで			
(到達目標)	0	○ ○ 電話や対面の会話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえるこができる。(聞く) 与えられた話題について即興で話したり、聞き手や目的に応じて簡潔に話すことができる														
	0	ができる。(聞く) 与えられた話題について即興で話したり、聞き手や目的に応じて簡潔に話すことができる また、短い文章を読んで、情報や考えなどを理解し、概要や要点をとらえることができる。														
		(話す)														
テキスト・教材 参考図書	芛															
	回数	授業項目•内容 授業外学修指示														
	1	1 オリエンテーション、リスニング、大問1														
	2	オリエンテーション、リスニング、大問1 リスニング、大問1(短文の語句補充) 前回の復習および予習を行って授業に臨むこと														
	3	-										の復習および予習を行って				
		-				1(短文の語句						の復習および予習を行って				
						2(長文の語句		_				の復習および予習を行って				
	6					2(長文の語句	可補	充) ————————————————————————————————————				の復習および予習を行って				
	7			-		文対策 · · · · · ·						の復習および予習を行って				
	8	-				文対策						の復習および予習を行って				
	9					3(長文の内容						の復習および予習を行って				
						3(長文の内容						の復習および予習を行って				
						3(長文の内容						の復習および予習を行って				
						ボキャブラリー	一復	習				の復習および予習を行って				
		英検										の復習および予習を行って				
		英検														
	15	リス	ニン	グ、	大問	1(短文の語句	可補	充)				の復習および予習を行って				
	16	リス	ニン	グ、	大問	1(短文の語句	可補	充)				の復習および予習を行って				
	17	リス	ニン	グ、	大問	1(短文の語句	可補	充)				の復習および予習を行って				
	18	リス	ニン	グ、:	大問	2(長文の語句	可補	充)			前回	の復習および予習を行って	授業に臨むこと			
	19	リス	ニン	グ、:	大問	2(長文の語句	可補	充)			前回の復習および予習を行って授業に臨むこと					
	20	リス	ニン	グ、:	大問	2(長文の語句	可補	充)			前回(の復習および予習を行って	授業に臨むこと			
	21	リス	ニン	グ、	大問	2(長文の語句	可補	充)			前回	の復習および予習を行って	授業に臨むこと			
1호 4k 즉 L ; 고 ;	22	リス	ニン	グ、:	大問	2(長文の語句	可補	充)			前回	の復習および予習を行って	授業に臨むこと			

汉木 川 凹	23	英検二次対策 スピーキ		記対策(過去	:問題)	前回の復習およ	び予習を行って打	受業に臨むこと						
	24	リスニング、大問3(長文	の内容一致選	【択)		前回の復習およ	び予習を行って打	受業に臨むこと						
	25	英検二次対策 スピーキ		記対策(過去	·問題)	前回の復習およ	び予習を行って打	受業に臨むこと						
	26	リスニング、大問3(長文	の内容一致選	【択)		前回の復習およ	び予習を行って打	受業に臨むこと						
	27	リスニング、大問3(長文	の内容一致選	【択)		前回の復習およ	び予習を行って打	受業に臨むこと						
	28	リスニング、大問3(長文	の内容一致選	【択)		前回の復習およ	び予習を行って打	受業に臨むこと						
	29	リスニング、大問3(長文	の内容一致選	【択)		前回の復習およ	び予習を行って打	受業に臨むこと						
	30	リスニング、大問3(長文	の内容一致選	【択)		前回の復習およ	び予習を行って打	受業に臨むこと						
	31	リスニング、大問3(長文	の内容一致選	【択)		前回の復習およ	び予習を行って持	受業に臨むこと						
	32	リスニング、大問3(長文	の内容一致選	【択)		前回の復習およ	び予習を行って持	受業に臨むこと						
	33	リスニング、大問3(長文	の内容一致選	【択)		前回の復習およ	び予習を行って持	受業に臨むこと						
	34	リスニング、大問3(長文	の内容一致選	【択)		前回の復習およ	び予習を行って持	受業に臨むこと						
	35	リスニング、大問3(長文	の内容一致選	【択)		前回の復習およ	び予習を行って持	受業に臨むこと						
	36	Jスニング、大問3(長文の内容一致選択) ボロの復習および予習を行って授業に臨むこと ボロの復習および予習を行って授業に臨むこと ボロの復習および予習を行って授業に臨むこと ボロの復習および予習を行って授業に臨むこと ボロの復習および予習を行って授業に臨むこと												
	37													
	38													
	39	リスニング、英作文対策	前回の復習およ	習および予習を行って授業に臨むこと										
	40	リスニング、英作文対策	前回の復習およ	はび予習を行って授業に臨むこと										
	41	リスニング、英作文対策				前回の復習およ	び予習を行って打	受業に臨むこと						
	42	英検2級模試筆記				前回の復習およ	び予習を行って打	受業に臨むこと						
	43	英検2級模試リスニング、	筆記解説①			前回の復習およ	び予習を行って持	受業に臨むこと						
	44	筆記解説②				前回の復習およ	び予習を行って持	受業に臨むこと						
	45	後期まとめおよび期末試	験対策											
	(2) 以上	E期試験(筆記)を実施す 小テストを実施する。 -を下記の観点・割合で評 責評価基準は、S(90点以	ⁱ 価する。 上)・A (80点以											
評価方法			言語情報	知的技能	運動技能	態度•意欲	その他	評価割合						
		定期試験	© ©	0				60%						
		小テスト	•	0				40%						
履修上の注意	<u> </u>	出席が30回に満たない場	 合は、定期試	険の受験資格	を与えない。									

科目名	英語検定(準2級)対策 I B EIKEN Test/TOEIC Test Strategies I B														
科目名(英)	E.	IKEN	Tes	st/T	OEIC	C Test Strateg	ies	IΒ							
単位数	6単位 時間数 90時間 担当者 石志 正雄 2022年度 実施時期 後期 担当者実務経験 外資系翻訳企業にて勤務														
実施年度		202	22年	度		実施時期		後期		担当者実務	圣験	外資系翻訳企	業にて勤務		
対象学科・学年	朩	テル	, · ار،	ゾー	卜科 1	年									
授業概要	ع	は大	:変重	[要	であん		は、	、社会で必要と				点をとらえることや、英 の養成と実用英語技			
授業形式	ができる。(聞く) 与えられた話題について即興で話したり、聞き手や目的に応じて簡潔に話すことができ														
	言語 情報	知的 技能	運動 技能		その他					目標	Ę				
						ることができる 社会性のある	5。(読む)							
学習目標(到達目標)	○ ○ きる。(書く)														
	かできる。(聞く) 与えられた話題について即興で話したり、聞き手や目的に応じて簡潔に話すことができ ○ ○ また、短い文章を読んで、情報や考えなどを理解し、概要や要点をとらえることができる。														
テキスト・教材 参考図書	英語検定準2級過去問														
	1	回数 授業項目・内容 授業外学修指示 1 オリエンテーション 文検対策 大問1,2(語彙、短文の語句空所補充)、リスニング 予習、復習を行って授業に臨むこと。													
	2	1 オリエンテーション 2 英検対策 大問1,2(語彙、短文の語句空所補充)、リスニング 予習、復習を行って授業に臨むこと。 予習、復習を行って授業に臨むこと。													
	3	英検	対策	き ナ	た問3	(長文の語句)	空列	「補充)、リスニ	-ン!	ブ			-		
	4	英検	対第	し ナ	た問3	(長文の語句)	空列	「補充)、リスニ	ニング	ブ 		、復習を行って授業に臨む			
	5	英検	対策	し プログロ	た問4	(長文)、リスニ	ニン	グ				、復習を行って授業に臨む			
	6	英検	対策	し プログロ	た問4	(長文)、リスニ	ニン	グ				、復習を行って授業に臨む			
	7	英検	対策	し プログロ	た問5	(ライティング)	ر, ا	ノスニング				、復習を行って授業に臨む	•		
	8	英検	対策	した オ	た問5	(ライティング)	ر, ا	ノスニング				、復習を行って授業に臨む			
	9	英検	模携	疑試!	験 『	問題1 筆記						、復習を行って授業に臨む			
	10	英検	模携	疑試	験『	問題1 リスニン	ノ グ	解答&解説			予習.	、復習を行って授業に臨む	こと。		
	11	英検	模携	疑試	験 角	解答&解説						、復習を行って授業に臨む			
	12	英検	:本訂	式験角	解説	大問1					予習.	、復習を行って授業に臨む	يح.		
	13	英検	:本訂	式験角	解説	大問2					予習.	、復習を行って授業に臨む	こと。		
	14	英検	本記	式験角	解説	大問3					予習.	、復習を行って授業に臨む	こと。		
	15	英検	本記	式験角	解説	大問3					予習.	、復習を行って授業に臨む	こと。		
	16	英検	対策	し ナ	に問4	(長文)、リスニ	ニン	グ			予習.	、復習を行って授業に臨む	こと。		
	17	英検	対策	し ナ	た問4	(長文)、リスニ	ニン	グ			予習.	、復習を行って授業に臨む	こと。		
	18	英検	対策	し ナ	た問5	(ライティング)	را , ا	ノスニング			予習.	、復習を行って授業に臨む	こと。		
	19	英検	 :対第	し ナ	た問5	(ライティング)		リスニング			予習.	、復習を行って授業に臨む	こと。		
	20	オリ: ニン・		テー	ショ	ン、大問1,2(語	稟、	、短文の語句	空所	補充)、リス	予習.	、復習を行って授業に臨む	تك.		
	21			し ナ	た問1	,2(語彙、短文	の	語句空所補充),!	Jスニング	予習.	、復習を行って授業に臨む	<u>۔۔۔۔</u>		
运 拳計画	22	英検	対策	し プ	た問3	(長文の語句)	空列	「補充)、リスニ	-ン!	グ	予習.	、復習を行って授業に臨む	こと。		

汉木 川 凹	23 英検対策 大問3(長文の	語句空所補充	を)、リスニング	ブ	予習、復習を行っ	って授業に臨むこ	.E.					
	24 英検対策 大問4(長文)、	リスニング			予習、復習を行っ	って授業に臨むこ	.٤.					
	25 英検対策 大問4(長文)、	リスニング			予習、復習を行っ	って授業に臨むこ	.٤.					
	26 英検対策 大問5(ライティ	(ング)、リスニ	予習、復習を行っ	て授業に臨むこ	.٤.							
	27 英検対策 大問5(ライティ	(ング)、リスニ	ング		予習、復習を行っ	て授業に臨むこ	.٤.					
	28 英検模擬試験 問題1 筆	記			予習、復習を行っ	って授業に臨むこ	.٤.					
	29 英検模擬試験 解答&解	説			予習、復習を行っ	て授業に臨むこ	.٤.					
	30 英検模擬試験 解答&解	説			予習、復習を行っ	て授業に臨むこ	.٤.					
	31 英検模擬試験 解答&解	説			予習、復習を行っ	て授業に臨むこ	.٤.					
	32 TOEICテスト概要説明 T	OEIC Part5			予習、復習を行っ	って授業に臨むこ	.٤.					
	33 TOEICテスト概要説明 T	OEIC Part5			予習、復習を行っ	って授業に臨むこ	.٤.					
	34 TOEICテスト概要説明 T	OEIC Part5			予習、復習を行っ	って授業に臨むこ	.٤.					
	35 英検対策 大問1,2(語彙	、短文の語句	リスニング	予習、復習を行って授業に臨むこと。								
	36 英検対策 大問1,2(語彙	、短文の語句	空所補充)、!	リスニング	予習、復習を行って授業に臨むこと。							
	37 英検対策 大問3(長文の	語句空所補充	を)、リスニング	ブ	予習、復習を行って授業に臨むこと。							
	38 英検対策 大問3(長文の	語句空所補充	を)、リスニング	ブ	予習、復習を行って授業に臨むこと。							
	39 英検対策 大問4(長文)、	リスニング			予習、復習を行っ	って授業に臨むこ	٤٤.					
	40 英検対策 大問4(長文)、	リスニング			予習、復習を行って授業に臨むこと。							
	41 英検対策 大問5(ライティ	(ング)、リスニ	ング		予習、復習を行って授業に臨むこと。							
	42 英検対策 大問5(ライティ	(ング)、リスニ	ング		予習、復習を行って授業に臨むこと。							
	43 英検対策 大問5(ライティ	(ング)、リスニ	ング		予習、復習を行っ	って授業に臨むこ	.٤.					
	44 英検対策 大問5(ライティ	(ング)、リスニ	ング		予習、復習を行っ	って授業に臨むこ	٤٤.					
	45 後期のまとめ				予習、復習を行っ	って授業に臨むこ	٤٤.					
	(1)定期試験(筆記)を実施する。 (2)小テストを実施する。 以上を下記の観点、割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。											
評価方法		言語情報	運動技能	態度·意欲	その他	評価割合						
計ਘ刀本	定期試験	0	0				60%					
	小テスト	0	0				40%					
	1	1			1	I						

出席が30回に満たない場合は、定期試験の受験資格を与えない。

履修上の注意

	_														
科目名	English Conversation I B English Conversation I B														
科目名(英)	Е	nglish	Conv	ersati	on I B										
単位数	2単位 時間数 30時間 担当者 Jason Heliopoulos, Andrew Highco Eoghan Mac Coille, Laurel Pegler, S Anthony Newby 2022年度 実施時期 後期 担当者実務経験 ホテル・リゾート科 1年 1. Raise students' English proficiency														
実施年度		202	2年度		実施時期	3	後期		担当者実務	圣験					
対象学科・学年	7	トテル	・リゾー	ト科	1年										
授業概要	2	. Give	stude	nts m	English profic ore confidenced ed English skil	ce in		h							
授業形式	講	義:	Δ	演	習: 0	実習	3 :	実	技:	* :	主たる方法:〇	その他:△			
	言語 情報		運動 態度 技能 意欲						目標	Ę					
	0				Raise studer	nts' E	nglish profic	iency	/.						
学習目標	0	0			Give student	s mo	re confiden	ce in	using English	1.					
(到達目標)	0				Workplace re	lated	English skil	ls.							
テキスト・教材 参考図書	s	Speak Out Elementary Flexi Course Book1 授業項目・内容 授業外学修指示													
	回数	none													
	1	Getting to know your teacher													
	2	Unit 2.2 High Flyers Preview lesson materials and review previous less													
	3	Unit 2.2 High Flyers Preview lesson materials and review previous les Unit 2.3 What Time Does It Start? Preview lesson materials and review previous les													
	4	Unit :	3.1 Big	Hapı	by Families					Preview less	son materials and r	eview previous lesson			
	5		3.2 Re		-					Preview less	on materials and r	eview previous lesson			
	6				Free Tonight	· ?				Preview less	on materials and r	eview previous lesson			
	<u> </u>				elebrations					Preview less	son materials and r	eview previous lesson			
授業計画					k and review					Preview less	son materials and r	eview previous lesson			
	8									Preview less	son materials and r	eview previous lesson			
	9				to Stay							eview previous lesson			
	10	Unit 4	4.2 Arc	ound	Town										
	11	Unit 4	4.3 Ca	n I he	lp you?							eview previous lesson			
	12	Unit 4	4.4 Fa	vourit	e Places							eview previous lesson			
	13	Unit	5.1 M y	Fridg	ge					Preview less	son materials and r	eview previous lesson			
	14	Revie	ew and	prac	tice for speak	ing te	est			Preview less	son materials and r	eview previous lesson			
	15	Spea	king T	est						Review prev	ious lesson materia	al			
	以上	Lを下	記の観	点・記	(授業態度、 割合で評価す 90点以上)・A	る。					(59点以下)とす	てる。			
					言	語情	報 知的技	技能	運動技能	態度•意	欲 その他	評価割合			
評価方法	TEST O © 50%														
	CLASS O © 50%														
履修上の注意	ㅂ	出席が	10回(こ満た	ない場合は、	単位	を与えない。)							

科目名	7	ホス	ピタ	リラ	- ィサーb	ΪスB										
科目名(英)	ホスピタリティサービスB Hospitality Service B 2単位 時間数 30時間 担当者 森永 久美子															
単位数		2直	単位		時間数		30時間		担当者		森永 久	 美子				
実施年度		202	2年度		実施時期	Я	後期		担当者実務網	圣験						
対象学科·学年	7	トテル	・リゾー	·卜科	1年											
授業概要	き	图 知的 連動 態度 技能 技能 意欲 その他 目標														
授業形式	講	義:	0	演	習: △	実習:		実技	支 :	※ 主た	:る方法:〇	その他:△				
	言語 情報			その他					目標							
	0				ホスピタリテ	ィとは何	かを理解し	、説	明できる							
学習目標		0			敬語の種類	を認識し	、違いを説	明で	ごきる 。							
(到達目標)			0		多様なお客様	様に対し	て、それぞ	れに	応じた対応	ができる。						
	0				気配り、心配	ひとは何	可かを説明"	でき	る。							
テキスト・教材 参考図書	t _e	授業項目・内容 授業外学修指示														
	回数	授業項目・内容 授業外学修指示 授業で習ったことを復習し、知識を定着させる														
	1															
	2	(0.5時間)														
	3	気配り①														
	4	気配り②(グループディスカッション) 授業で習ったことを復習し、知識を定着させる (0.5時間)														
	5	(0.5時间)														
	6	心配	り②(グ	`ルー	 ·プディスカッ	ション)				授業で習ったこと (0.5時間)	≤を復習し、知識	を定着させる				
	7	心配	り3発	 表						各グループ発表	の準備を行う					
授業計画	8	ホスヒ	ピタリテ	イマイ	 インドの育てフ		 先の教えの	共有	ョ)	授業で習ったこと (0.5時間)	≤を復習し、知識	を定着させる				
	9	ホスヒ	 ピタリテ	イマ・	ーーーーー インドの育てフ	 5(発表))			発表の準備を行	う					
	10	ホスヒ	 ピタリテ	ィのこ	為のケースス	タディ(写	 実習先の上	司•	 先輩)	授業で習ったこと	さを復習し、知識	を定着させる				
	11	ホスヒ	 ピタリテ	ィのこ	 為のケースス	タディ(す	発表)		-	(0.5時間) 発表の準備を行	う					
	12	ホスヒ	ピタリテ	ィの	為のケースス	タディ(E	 自分自身)			授業で習ったこと	を復習し、知識	を定着させる				
	13	ホスヒ	ピタリテ	ィの	為のケースス	タディ(多				(0.5時間) 発表の準備を行	う					
	<u> </u>		- • • •	•	感動サービス					授業で習ったこと	≤を復習し、知識	を定着させる				
		まとめ								(0.5時間)						
	以上	を下	記の観	点:	副合で評価す	る。				 席状況を意答 原以上) • D(59						
					言	語情報	知的技能	能	運動技能	態度·意欲	その他	評価割合				
評価方法		小テスト O O 40%														
		レポート O O 40%														
			意欲	点						0		20%				
								\perp								
							1	\dashv								
履修上の注意	ㅂ	出席が	10回に	満た	ない場合は、	単位未	取得となる	0								

科目名	l	ビジネ	ス	秘	書Ⅰ										
科目名(英)	Е	Business	secr	etary	/ I										
単位数		2単位	立		時間数		30時間	担当者		日巻 明	月美				
実施年度	2022年度 実施時期 後期 担当者実務経験 ホテル・リゾート科 1年 ホテル業界のみならず、社会人として欠かせない一般常識や敬語の使い方、電話応対やビジネス文書のといった能力を、高いレベルで身に付けることを目的とする。また、その能力の証明として、秘書検定2級もは3級の取得を目指す。														
対象学科·学年	7	トテル・リ	ゾー	卜科	1年										
授業概要	۶	こいった自	も力を	- 、高	いレベルで身に										
授業形式	講義: 〇 演習: 実習: 実技: ※ 主たる方法:〇 その他: △ 6欄線 短胞 接腕 接腕 接腕 接腕 接腕 接腕 接腕 接腕 との他 日標 〇 〇 一般常識や基本的なビジネスマナーについて理解し、正しく答えることができる。 〇 〇 社会人としての言葉遣いを理解し、話すことができる。 〇 ビジネス文書の作成方法を理解し、正しく作成することができる。														
	言語 情報	知的 運動技能 技能	態度 意欲	その他			1	目標	Ę						
	0	0			一般常識や基本	的な	ビジネスマナ	一について野	₹解し、正しく?	きえることがて	きる。				
学習目標	0	0			社会人としての記	葉遣	遣いを理解し	、話すことがつ	できる。						
(到達目標)		0			ビジネス文書の作	作成ス	5法を理解し	、正しく作成で	することができ	る。					
		0			郵便の知識・封筒	笥の書	書き方・ 冠婚	葬祭について	習得する						
テキスト・教材 参考図書		・秘書検定 実問題集・プリント													
	回数	授業項目・内容 授業外学修指示 授業内容範囲の問題を紹答しておくこと													
	1	1 秘書検定とは、授業内容や評価についての説明 授業内容範囲の問題を解答しておくこと													
	2	1 他音快走とは、技業内谷や評価についての説明 授業内容範囲の問題を解答しておくこと 授業内容範囲の問題を解答しておくこと													
	3	2 一般知識													
	4	3 秘書の機能と役割、秘書の業務 授業内容範囲の問題を解答しておくこと 授業内容範囲の問題を解答しておくこと													
	<u> </u>	3 砂香の機能と役割、砂香の素務 「概要内容等の問題を紹答」でおります。													
	6	マナー・		(1)					授業内容範囲の	問題を解答して	おくこと				
	7	マナー・							授業内容範囲の)問題を解答して	おくこと				
授業計画	<u> </u>	技能(1		(2)					授業内容範囲の)問題を解答して	おくこと				
		技能(2							授業内容範囲の)問題を解答して	おくこと				
				上 問					過去問題を事前	iに解答しておくこ	٤				
	H				超演音① 題演習②				過去問題を事前	「に解答しておくこ	٤				
					超演習③ 題演習③				過去問題を事前	「に解答しておくこ	٤				
					超演習④ 題演習④				過去問題を事前	「に解答しておくこ	٤				
					<u> </u>				過去問題を事前	「に解答しておくこ	٤				
	_	学習の			〜 一 今期学習したこと	の復	習、理解を済	 『める	定期試験に備え	て、復習しておく	تع				
	以」	Lを下記	の観	果題: 点•害	提出状況 割合で評価する。 90点以上)・A(80				」 点以上)・D(59	点以下)とす	ప .				
					言語情	報	知的技能	運動技能	態度•意欲	その他	評価割合				
評価方法	正試験 ② 〇 60%														
H1 11475744	課題提出状況 © O 40%														
	課題提出状況														
履修上の注意		出席が10	回に	満た	ない場合は、単位	立を与	えない。								

科目名	-	一般教		₹I												
科目名(英)	(General e	duca	ation												
単位数		2単位	立		時間数		30時間	担当者		瀧口	恵子					
実施年度		2022年	- 度		実施時期	Ħ	後期	担当者実務	経験							
対象学科・学年	7	トテル・リ	ゾー	卜科	 1年											
授業概要		就職試験問題に対応できる基礎力を養成する。国語・数学・英語・社会における一般常識力を身に付け実際の企業の採用試験に解答できる能力の養成を目指す。 講義: 〇 演習: 実習: 実技: ※ 主たる方法:〇 その他: △ 目標														
授業形式	講	義: ()	演	習:	実習:	身	€技:	※ 主#	とる方法:C) その他:△					
	言語 情報	(情報) 技能 技能 技能 複数 その地 漢字検定準2級程度の漢字までの読み書きができる。 (日本)														
	0															
学習目標	0									0						
(到達目標)	0															
	0				日本をはじめ	りとした主	三要国の地理	目や政治におい	いての基礎的な	な内容を理論	解し説明ができる。					
テキスト・教材		プリント														
参考図書	7															
	回数	型数 授業項目·内容 授業外学修指示														
	1	1 科目概要・シラバス説明 次回学習部分に目を通しておく(0.5時間)														
	2	付日 成 安・ンフハス 記 明 ROUND 1: 漢字の知識、英語(動詞の活用変化)、主な国際機関について、時事用語 テキストの該当部分の復習(0.5時間)														
	3	ROUND I: 漢子の知識、英語(期詞の活用変化)、主な国際機関について、時事用語														
	4	ROUND2:社会(環境問題、選挙について、国内政治について、宗教)、漢字の知識 テキストの該当部分の復習(0.5時間)														
	<u> </u>	ROUND2: 社会(現場問題、選挙について、国内政治について、宗教)、漢字の知識 ROUND2: 英語(英文書き換え)、敬語表現、文学史 テキストの該当部分の復習(0.5時間)														
	6	ROUND2: 央語(央义書で授え)、敬語衣玩、文字史 ROUND3: 英語(単語の知識)、社会(憲法に関して、思想)、国語(漢字の知識、四字熟語) テキストの該当部分の復習(0.5時間)														
	7				亚文、白际 <i>是</i> 歴史、地理)、	-			テキストの該当	部分の復習(0).5時間)					
授業計画	Ė				漢字の知識)				テキストの該当	部分の復習(0).5時間)					
					の発明家について			時制 仮中注)	テキストの該当	部分の復習(0).5時間)					
	Ľ							、呵呵、灰龙丛/	テキストの該当	部分の復習(0).5時間)					
					際機関、英語				テキストの該当	部分の復習(0).5時間)					
						合国の歴	史と 現任の认	況、名言、名句) —————	テキストの該当	部分の復習(0).5時間)					
		ROUND							テキストの該当							
						-		ついて、歴史)	テキストの該当							
			9:英	:語(熟語の知識)	、時事問	題、数学(損	!益算) ————————————————————————————————————	テキストの該当							
	15	まとめ							アイストの設当	即力 00 度百代	/.OP([B])					
	以」	上を下記(の観	点:	・テスト (3)と 引合で評価す (90点以上)、	る。		ンて評価 O点以上)、C(60点以上)、[) (59点以下	5)とする。					
						語情報	知的技能	運動技能	態度·意欲	その他	評価割合					
評価方法		定期試験(筆記) ◎ ○ ○ 80%														
		小テスト			(回)	0	0		0		10%					
		出	席状	「					0		10%					
履修上の注意	E	出席が10	回に	満た	 ない場合は、	定期試験	・ 験の受験資	 各を与えない。	1	l						

科目名	۷	Vord													
科目名(英)	W	ord ord													
単位数		2単位	立		時間	数	30民	間	担当者		山田 名	雪子			
実施年度		2022年	度	\Box	実施	時期	後	Ħ	担当者実務	経験					
対象学科·学年	市	テル・リ	ゾー	ト科	1年										
授業概要	の ド ビ	で、入力 (キーボ- ジネス文	のス: -ドを :書や	キルを 見ない 表の作	と上げること ハ文字入力	とも重要で i)のトレー 子習し、『	ある。そ(ニングを	のために する。テ	Wordの内容に キスト「Word20	入る前にタイプ 19クイックマスク	゚クイックソフトを ター(基礎編)」	『入力の量も多い を使ってタッチメソッ を使って一般的な を使ってより高度			
授業形式	講	義:		演習	¥: O	実習	1:	実	技:	※ 主#	とる方法: O	その他:△			
	言語 情報	知的 運動 技能	態度意欲	その他					目標	<u> </u>					
		0			マウス(ノ	パソコンの	基本操作	作)を正	しく操作できん	る。					
学習目標		0			キーボー	ドを見ない	ハで文字	入力が	できる。						
(到達目標)	0				ビジネス	文書の社	外文書	:社内文	書の違いを	説明することだ	「できる。				
		0 0			ビジネス	文書作成	に必要な	文字入	、力や編集機	能を効率的に	操作できる。				
		0		,	Word文書	処理技能	ŧ認定試	験3級に	こ合格する。						
テキスト・教材 参考図書		イプクイ ord2019		ックマ	'スター(基	基礎編)、	Word文書	書処理!	支能認定試験	:3級問題集(2019対応)				
	回数				授	業項目・Ⅰ	内容				授業外学修	指示			
	1														
	2	タイプク	イック	つの影	と操作	F•Word20	毎日15~20分分	マイプクイックの糸	東習をする。						
	3	タイプク	イック	7 • Wo	ord ローマ	字入力	毎日15~20分分	マイプクイックの糸	東習をする。						
	H				ord_いろい	毎日15~20分分	マイプクイックの糸	東習をする。							
						毎日15~20分々	マイプクイックの糸	要習をする。							
					ord_効率的										
	6														
授業計画	7	タイプク	イック	ア・タイ	イプクイッ	クの成績	提出、社	内文書	作成		マイプクイックの糸				
汉朱阳昌	8	Word_社	外文	書作	成∙表作	成				毎日15~20分分	マイプクイックの糸	東習をする。			
	9	検定問題	題集_	練習	問題1を活	寅習を見た	ながら実	習		練習問題1を仕	上げる。				
	10	検定問題	題集_	練習	問題2_演	習による	解説後、	各自で	実習	練習問題2を仕	上げる。				
	11	検定問題	題集_	練習	問題3_演	習による	解説後、	各自で	実習	練習問題3を仕	上げる。				
	12	試験プロ	コグラ	シムの	使用方法	ጜ∙模擬試	験1回目			模擬問題1を仕	上げる。				
	10	模擬試駁	解說						明点を個別対	模擬問題2を仕	上げる。				
		応で解説		1 🖂											
		模擬試					-								
					疑·検定										
	(2)テ (3)検 提出 (4)タ (5)検	キスト「W定問題集期限遵守ッチタイプ	/ord20 集の10 Fも評 パキー の点数)19ク·)問を: 価対象 ーボー (を期:	全て仕上げ 象とする) ・ドを見ない 末試験のi	ター」内の げる。((2)(3 ^で入力す 評価とする	入力練習 3)につい ⁻ ること)の。	文・ビジ ては、授)習得とタ	業終了時にメヨ ヌイプクイックの	の練習問題を76 ミリに保存して抗 の成績提出。 59点以下)とす	是出。	ა			
評価方法						言語情報	报 知色	勺技能	運動技能	態度•意欲	その他	評価割合			
		検	定試	験		0		0	0			50%			
		模	擬試	験		0		0	0			15%			
	タイ	プクイッ	クとな	タッチ	メソッド				0	0		10%			
		上記(2)	(3) 誤	果題拐	是出	0		0	0	0		25%			
屋板しの込む					い場合は、			7 + ~ +	n = = = :-	00/\ #I # 5 ±	. 	ツ亜マナフ			
履修上の注意					たトレーニング レに達しなし				ので、毎日15~ 	~20分程度の自	±トレーニンク が: 	心安じめる。			

科目名	1	Excel												
科目名(英)	E	xcel												
単位数		2単位	ኒ	時	間数		30時間		担当者		山田:	智子		
実施年度		2022年	度	実加	施時期		後期		担当者実務網	圣験				
対象学科•学年	7	トテル・リ	ゾート和	斗 1年						_				
授業概要	有けた	企業で最も使われているソフトの1つであるExcelの操作方法を習得する。Excelは統合型表計算のソフトウェアといわれ、表計算・グラフ作成・データベース機能を持っている。テキスト「Excel®2019クイックマスター(基礎編)」を使ってそれらの能の基本的な操作方法を習得する。問題集「Excel®表計算処理技能認定試験 3級問題集(2019対応)」を使ってより高度な機能の習得と検定対策の学習をする。また、検定対策の一環として客観的に自分の解答が正しいか判断できるようにるため自己採点を行う。												
授業形式	講	義:	ä	寅習:	O 実	支:	※ 主た	-る方法∶○	その他:△					
	言語 情報	知的 運動 技能	態度 きの	他	,	i								
		0		Excelで	で表作成が									
学習目標		0		Excelで	ミグラフの	5.								
(到達目標)		0			- • •	えや抽出)が	できる。							
	0			Excelで										
		O O Excel表計算処理技能認定試験3級に合格する。												
テキスト・教材 参考図書		Excel®2019クイックマスター(基礎編) Excel®表計算処理技能認定試験 3級問題集(2019対応)												
	回数													
	1													
	2													
	3	2 間単な表の作成・練音问題												
	4	3 基本のプラブ下放・採自问題 テキュト記載の宝翌問題												
	5	4 表の編集(表の情以・書式設定・卦線)												
	6	でルの音式設定・祀刈参照を使り計算・関数(とかり選べる関数)												
	7	スパーク	ライン・ク	ブラフ機能						テキスト記載の	実習問題			
授業計画	8	データベ・	一ス機能	 E						テキスト記載の	実習問題			
	9	検定問題	集 練習	引問題1を選	寅習を見なが	がら実	'習			練習問題1を仕.	上げる。			
	10	検定問題	集 練習	問題2演	習による解	説後、	- - - 各自で第	[習		練習問題2を仕.	上げる。			
					習による解					練習問題3を仕	上げる。			
	12	試験プロ	グラムの	 D使用方法	模擬試験	•1回目								
	13	模擬試験	解説•質	重疑•別問題	 題									
	14	模擬試験	2回目											
	15	期末試験)実技											
	15 期末試験実技 (1)授業の中で検定対策として模擬試験を2回実施する。 (2)テキスト「Excel®2019クイックマスター(基礎編)」内の実習問題を70%以上仕上げる。 (3)検定問題集の10問を全て仕上げる。((2)(3)については、授業終了時にメモリに保存して提出。 提出期限遵守も評価対象とする) (4)問題集の模擬問題について採点表をもとに自己採点しプリントで提出する。 (5)検定試験と同程度の実技期末試験を行う。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。													
評価方法		I— — T	, _ ,		言語情		知的技	1	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合		
		期末	試験実	技	0		0		0		-	50%		
		模	擬試験		0		0		0			15%		
		上記(2)(3	3)(4)課	題提出	0		0		0	0		35%		
履修上の注意					合は、評価			_ <u>_</u> E施す	<u>-</u> -					

科目名	ペン	ノ字												
科目名(英)	Pen v	vriting	g											
単位数	1	1単位	,		時間数	女	15時間	担当者		入江	易子			
実施年度	2	022年	Ξ		実施時	期	後期	担当者実務	経験					
対象学科·学年	ホテノ	レ・リン	<i>ĭ</i> —	卜科	1年 ホテ.	ル・リゾー	トコース							
授業概要								書写の一般知識 音守り、書写する			に実践できる基 に付ける。			
授業形式	講義:			演	習: 0	実習:	9	実技:	※ 主た	:る方法:〇	その他:△			
	言語 知的 情報 技能		態度 意欲	その他				目標	<u> </u>					
	0													
学習目標		○ 書式に従って、美しい文字で書写することができる。												
(到達目標)		正しいペンの持ち方、姿勢で書写することができる。												
		O 集中力を持って取り組むことができる。												
テキスト・教材 参考図書	なし													
	回数 授業項目•内容 授業外学修指示													
	1 実用書① 氏名の書式、ペン字基本 基本点画練習 ボールペンの練習をしておくこと													
	2 ペン	字基	本	筆	順、基本点	画			基本点画の復習	1				
	3 ペン	/字基	本	字	形の整えた	(字形24	4体)		筆順の復習					
授業計画	4 ペン	/字基	本	平	仮名字源、	練習、片	仮名		字形の復習					
	5 履歴	建書	履	歴書	 を体裁よく	書くコツ			履歴書の必要事	項を調べておく	تك			
	6 履歴	·····································	履	歴書	ペン書き、	 練習			履歴書の下書き	を調べておくこと	=			
	7 履歴	を書 で書	履	歴書					履歴書のペン書	きをしておくこと				
	8 実用					書式の	 し書き、芳名	 帳	履歴書の清書を					
									求職票の下書き	を書いておくこと	<u>:</u>			
	以上をT	下記の)観,	害・点	引合で評価	する。) 小テストを実施 点以上)・C(60)		点以下)とす	る。			
						 言語情報	知的技能	運動技能	態度•意欲	 その他	評価割合			
		履	歴書	<u> </u>	'	<u>жніше</u> О	© ×44717	, 建划汉配		(0) 15	80%			
評価方法			テス			0	©				20%			
		•		•										
履修上の注意	出席	が6回	に沛	うたな	い場合は.	単位を与	· すえない。	,						

科目名	=	コミュ:	ニク	- -	・ション技	支法					
科目名(英)	С	Communic	cation	n ted	chnique						
単位数		2単位	<u>ታ</u>		時間数		30時間	担当者		小川	果
実施年度		2022年	度		実施時期	切	後期	担当者実務	経験		
対象学科·学年	7	トテル・リ	ゾート	^科	1年 ホテル	ノ・リゾー ト	ーコース				
授業概要	1	いたいこ 語表現力	と、言)を高	うべ める	きことを明確I ことにより、セ	こ簡潔に相 ルフエスラ	目手に伝える。 ティームを向上	ために大切なこ ことができるよう こさせ、新たな社 考えることができ	こする。 会で生きていく		'o
授業形式	講	義:		演	習: 〇	実習:	5	€技:	※ 主た	-る方法∶○	その他:△
	言語 情報	知的 運動 技能	態度意欲	その他		<u>'</u>	·	目標	Ē		
	0				1対1での対						
学習目標	0							開示することが			
(到達目標)		0						や価値観の多			
		0			-			在としての自			
		0			日分とは何に	か、日分り	よとんな人「	引か、より深く を	ラスることか じ	さる。	
テキスト・教材 参考図書	1,	まし									
	回数					項目•内	 容				 §指示
	1	社会とは	は何か	\ <u></u>	社会とは?	家庭とは	: ? クラスとに	‡?	授業内容を復習	しておくこと	
	2	社会とは	は何か	12	社会とは?	家庭とは	: ? クラスとに	‡?	授業内容を復習	しておくこと	
	3	何を学え	ぶか	何を	手に入れた	いか?コ	スト意識を持	 寺て	授業内容を復習	しておくこと	
					· (1) マナー				授業内容を復習	しておくこと	
					· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			 F要約する	授業内容を復習	しておくこと	
					· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				授業内容を復習	しておくこと	
	-				· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		14 7 97 14 0		授業内容を復習	しておくこと	
授業計画	<u> </u>		•		」を媒介にし				授業内容を復習	しておくこと	
					葉」を媒介に				授業内容を復習	しておくこと	
					ユース」を媒			 ನ	授業内容を復習	しておくこと	
					これにどんな				授業内容を復習	しておくこと	
					こたはどんな	-			授業内容を復習	しておくこと	
	<u> </u>				ッション、社会			ント ①	授業内容を復習	しておくこと	
	H				<u>、</u> ッション、社:				授業内容を復習	しておくこと	
		全体の記					0/20/07/1		授業内容を復習	しておくこと	
	(1) _E	└───── 出席点	(2)平 各課	常点 題ご	とに評価)以	上を下記	の観点・割	長に対する積極 合で評価する。 京以上)・C(60	以上を下		 合で評価する。 する。
					1	語情報	知的技能	運動技能	態度·意欲	その他	評価割合
 評価方法		-	出席点						0		30%
			平常点				0		0		30%
		<u> </u>	支能点	Ŕ.		<u> </u>	0				40%
	_										
	-										
履修上の注意	Н	出席が10	回に	満た	ない場合は	、単位を与	」 与えない。	1			

科目名	1	社会	*教	養 I	В									
科目名(英)	S	Social	educa	ation I	В									
単位数		2 <u>i</u>	単位		時間	数		30時間		担当者		一岡	告己	
実施年度		2022年度 実施時期 後期 担当者実務経験 外資系ホ											13年勤務	
対象学科・学年	7	トテル	マテル・リゾート科 1年											
授業概要	<u> 1</u>	就職活動の流れや規則をきちんと理解し、就職活動準備を行っていく。また、それに伴い求職票受付面接の準備を行い、求職票受付面接に合格することを目標とする。また、就職活動前の準備として作文課題にも取組む為、その提出状況も成績評価に加味する。												
授業形式	講	義:		演 [·]	習: 〇	実	習:		実技	支:	※ 主た	:る方法:〇	その他:△	
	言語情報	知的 技能	運動 態 技能 意	度欲その他	作文課題	を完成	させ、	、期日まで	ごにも	目標				
学習目標	0	0	0 0		求職票受	付面接	の準	備に積極	動に	こ取り組み、1	合格することか	· できる。		
(到達目標)														
テキスト・教材														
参考図書	京	扰職活	動ガイ	イドブッ	ック、レポー	−ト用紙	、作	文原稿用	紙					
	回数				授	業項目	•内容	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				授業外学修	指示	
	1	クラス	ス委員	決め、	ホテル実	習御礼	状の	作成と発	送		御礼状を完成さ	せ、発送するこ	<u> </u>	
	2	就職	活動0	の流れ	について、	求職票	受付	面接につ	いて	C	授業内容を復習	しておくこと		
	3	求面	の入礼	退室レ	クチャー、	求職票	の書	き方			求職票の記入を			
	4	自己	PR作	成(自i	己分析)						自己PR作成に取			
	5	自己	PR作	成(他i	己分析)						自己PR作成に取			
	6	キャリ	リアプ [:]	ランニ	ング①						キャリアプランを			
授業計画	7	キャリ	リアプ :	ランニ	ング②						キャリアプランを			
	8	求職	票受付	寸面接	対策①						求職票受付面接			
	9	求職	票受付	寸面接	対策②						求職票受付面接			
	10	求職	票受付	寸面接	対策③						求職票受付面接			
	11	求職	票受付	寸面接	対策④						求職票受付面接			
					至、就職用	写真撮	影				身だしなみを整え			
	13	求職	票受付	寸面接	対策⑤						求職票受付面接			
					対策⑥						求職票受付面接		を作成し提出すること	
	15	立食	テープ	ブルマ							ナーノルマナー 🤋	∞加俊、レハート	で作成し佐田りること	
	(3)	出席	伏況を	意欲,	する。(2) ヌ 点として評 格「R」か マ	価する。								
						言語情	報	知的技	能	運動技能	態度•意欲	その他	評価割合	
評価方法				提出状				0					40%	
	求罪	誤完受	付面报 意名		合否結果	0		0		0	0		20%	
	_		总位	人从							U		∠∪%	
履修上の注意					大は上記 での日程調						Hる場合もあり			

										7 1 11 1707 0	2010 11 11 11 11				
科目名	,	就職习	主 矜	χ h											
科目名(英)	J	lob hunti	ng sk	kills											
単位数		2単位	立		時間数		40時間		担当者	—岡	浩己/瀧口 恵子				
実施年度		2022年	度		実施時期	Я	後期	1	担当者実務経験						
対象学科•学年	7	トテル・リ	ゾー	卜科	1年										
授業概要							スキルを学び			の具体的な準	準備を行う。また、SPI	対策			
授業形式	講	義: 4	Δ	演 [:]	習: 0	実証	当:	実技	:	※ 主たる	方法:○ その他:△				
	言語情報	技能 技能 意欲 ²⁰¹⁰ 日保 日保 日保 日保 日保 日保 日保 日													
学習目標			○ 企業研究の方法を理解し、取り組むことができる。												
(到達目標)			○ 履歴書書きのポイントを理解し、取り組むことができる。												
	0	0													
テキスト・教材 参考図書	京	忧職活動	ガイト	ドブッ	ック										
	回数				授業	項目・	·内容			授美	業外学修指示				
	1	就職斡旋	就職斡旋規定、書類申請、就職活動フローシート、学生用メールアドレス授業内容を復習しておくこと												
	2	の業研究、逆質問 「授業内容を復習しておくこと 「授業内容を復習しておくこと													
	3	沈城料が規定、書類申請、別城活動プロージート、学生用メールアトレス 世業内容を復習しておくこと 求人案内、企業研究													
	4	近来研究、逆負向													
	5	深入条内、企業研究 履歴書の書き方、自己PR ボ人案内、企業研究、履歴書作成、自己分析													
	6	腹腔音の音さん、日CPR													
	7	就職活	動報	告書	、英文CV				授業	内容を復習して	おくこと				
	8	選考対象	策、作	下文	 教室				授業	内容を復習して	おくこと				
	9	メールや	電話の	マナ	一、封筒や応募	書類の		やメール	シ文サンプル 授業	内容を復習して	おくこと				
授業計画	10	企業説	明会	参加					参加	報告書を提出す	ること				
	11	四則演	—— 算						授業	内容を復習して	おくこと				
	12	四則演	—— 算						授業	内容を復習して	おくこと				
	13	速度算							授業	内容を復習して	おくこと				
	_	速度算							授業	内容を復習して	おくこと				
		仕事算							授業	内容を復習して	おくこと				
		仕事算							授業	内容を復習して	おくこと				
		損益算							授業	内容を復習して	おくこと				
		損益算							授業	内容を復習して	おくこと				
		集合、推	羊論						授業	内容を復習して	おくこと				
		SPI対策		まと	.₩				授業	内容を復習して	おくこと				
	20	אַ ניעז ייט	一件	6	.~/										

	(1)課題提出状況(2)出席状況 成績評価基準は、合格「R」か			る。			
		言語情報	知的技能	運動技能	態度·意欲	その他	評価割合
評価方法	提出物				0		50%
計仙力法	意欲点				0		50%
履修上の注意	就職活動イベント等での日 あります。	程調整により	、授業項目の	順番に変更な	が出る場合や	授業回数が均	曽える可能性が

科目名	í	—— 総合 E	 3 本	. 語	B				···		2 2 7 7 7	*1字校 ンフハス		
科目名(英)	G	ieneral J	apan	ese	<u></u> В									
単位数		2単位	<u>寸</u>		時間数		30時間		担当者		 秋本 佐	代子		
実施年度		2022年			実施時期	Я			担当者実務網	圣験				
対象学科・学年	7	テル・リ	ゾー	ト科	1年			_						
授業概要	語 N	吾知識の 2レベル	分野 の目	で、 標て	読解や聴解の	D基礎となる な場面に	なる文法を	中心	いに、実際の	出題形式に近	い問題を多	る。とりわけ、言 数解くことにより、 理解することが		
授業形式	講	義: ()	演	習: △	実習:		実技	支:	※ 主 <i>t</i> :	-る方法:○	その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語報	「												
	0													
	0													
テキスト・教材 参考図書	Ξ	国書日本	語学	校:	編著『日本	語能力試	は験20日で	合格	·N2 文字·語	·文法』[国書刊行会	2018年		
	回数													
	1	1日目(漢字読み重点) 間違えたところを復習すること。宿題をすること。(1時間)												
	2	2日目(表記	重点	()			を復習すること。	宿題をすること。(1時					
	3	3日目(語形	成重	[点]/ 小テ	11-27	を復習すること。	宿題をすること。(1時						
	4	4日目(文脈	規定	!重点)	1	を復習すること。	宿題をすること。(1時						
	5	5日目(言い	 換え	重点)		11-27	を復習すること。	宿題をすること。(1時					
	6	6日目()	用法	重点)/ 小テス	-				1	を復習すること。	宿題をすること。(1時		
(m) 48k = 1	7	7日目(:	文脈	形式	重点)						を復習すること。	宿題をすること。(1時		
授業計画	8	8日目(漢字	読み	・表記重点)					1	を復習すること。	宿題をすること。(1時		
	9	9日目(語形	成・2	文脈規定重点	(表)/ 小	テスト				を復習すること。	宿題をすること。(1時		
	10	10日目	(言し	ハ換		 重点)					を復習すること。	宿題をすること。(1時		
	11	模擬試馬	験(言	語失	口識)						を復習すること。	宿題をすること。(1時		
	12	11日目	(用)	去重	点)						を復習すること。	宿題をすること。(1時		
	13	12日目	(分(の組	 み立て重点)						を復習すること。	宿題をすること。(1時		
	14	13日目	(文章	章の	 文法重点)						を復習すること。	宿題をすること。(1時		
	15	筆記テス	スト								中から重要ポイ	ントをノートにまとめ		
	以上	を下記の	の観	点:	割合で評価す	る。				験を1回実施 点以上)・D(59		·る。		
評価方法					-	語情報	知的技	能	運動技能	態度•意欲	その他	評価割合		
		定期記			2)	0	0					50%		
			トテス			0	0	-				30%		
			擬試			©	©					20%		
履修上の注意	믜	問題は前	もって	て解し	とない場合は ハておく。解名 :きは、事前に	答を写真!	に撮ってT	eams	っで送ること。					